

ボランティア交流会を開催しました!

9月18日に平成27年度ボランティア交流会を開催しました!

当日は中区で登録されているボランティアグループや、個人ボランティアなど37名の方が参加されました。

今回は、ボランティア同士の交流はもちろん、健康・生きがいづくりアドバイザーの岡田保子先生をお招きして『心身ともにステキな日々を過ごすには』と題した講義をしていただき、「自分の心を開かなければ、相手も心を開いてくれない」など、ボランティアを行う上でも大事なことを教えていただきました。なかでも「ほう(報告)・れん(連絡) そう(相談)・は、ご(ごまかさず)・ま(真心こめて)・あ(明るく)・え(笑顔で)」はボランティアに限らず、日常生活など様々な場面で心がけていきたいですね^^



ボランティア募集

おもちつきの見守りボランティア

障がいのある子どもたちのレクリエーションサークル「こぐまかい」より、毎年恒例のおもちつきのボランティア募集がありました。

ご参加いただけるボランティアの方は、下記までご連絡をお願いします。

- <日 時> 平成27年12月23日(水・祝) 9:00~13:30
- <会 場> おりづる作業所 (西区観音新町3-9-6)
- <お願いしたい活動> 子供たちの活動の援助、見守り、活動の準備、片付けなど
- <持 参 物> エプロン、三角巾(帽子)、手拭きタオル
- <参 加 費> ボランティアの方の参加費は不要
- <交 通 費> 現地までの交通費の支給はありません。



あなたのスキルを活かしてみませんか?地域の達人さん募集中!

歌やダンス、手品・手芸などの**趣味・特技を**
どこかで活かしたいなあ!という皆さま!

高齢者施設や地域のつどいの場などで、
楽しく発表をしてみませんか?

詳しくは、中区ボランティアセンター (☎082-249-3114) までお問合せ下さい

コーディネーターのつばやき

マツコデラックスさんがテレビで食べているのを見て、無性に食べたくなったホットサンド。しかし、我が家にはホットサンドメーカーなどありません…。仕方なくパンを置いたフライパンの上にお皿を乗せて、手でギューギュー押すという戦法をとったところ何とか成功!!おいしく食べられました!ただ…手が焼けるように熱いのが弱点でした…。



中区ボランティアだより

〒730-0051 広島市中区大手町4-1-1 大手町平和ビル5階

TEL (082)249-3114 FAX (082)242-1956

Eメール naka@shakyohiroshima-city.or.jp

ホームページ http://shakyo-hiroshima.jp/naka/



2015年

11月号

広がれ、心の
バリアフリー

障がい理解講座

『知的障がいってなあに』

～学びからはじめるボランティア～

知的障がいってなんだろう? ボランティアをやってみたいけど、どう接すればいいの? この講座で知的障がいについての理解を深め、ボランティアにつなげていきましょう! ご参加お待ちしております!

日 時 平成27年 12月6日(日) 10:00~12:00

場 所 中区地域福祉センター 大会議室
(中区大手町4-1-1 大手町平和ビル5階)

内 容 『知的障がいってなあに』
・知的障がい疑似体験「あび王国へようこそ」
・家族のお話し 手をつなぐ育成会の保護者(ひろしま あび隊)

対 象 ボランティア活動に関心のある方
障がい者支援に関心のある方

定 員 30名(定員になり次第締め切り)

主 催 社会福祉法人 広島市中区社会福祉協議会

申 込 上記の宛先まで電話またはFAX、Eメールにてお申込みください
※FAX・Eメールでお申込みの際は、件名に「障がい理解講座申込み」と記入してください

参加費は無料です。
初めての方も
大歓迎です★



THANK YOU

～なかくボランティアまつりのご報告～



平成27年10月24日(土)、「第19回なかくボランティアまつり」を開催しました！当日はまつり日和のお天気で、会場である中区地域福祉センターに総勢830名もの方にお越しいただきました。

今年から掲げたまつりのキャッチコピー「この街が好き」を合言葉に、中区の多くの方の力が結集し、盛況のうちにもつりを終えることができました。前日準備を含めまつりにご協力いただきました皆さま、本当にありがとうございました。一部ですが、今年のボランティアまつりをご紹介します！

←バルーンアートの看板♪

ステージ発表

今年も地域の子も達や、中區で活動されているボランティアの方、作業所の仲間の皆さんをはじめ、パワフルなステージで会場を盛り上げて下さいました。個人ボランティアによる紙芝居「白島のいたずら狸」や、手話サークルあすなろの手話劇「おさんぎつね」(江波のお話)では、地域に伝わるお話を楽しいパフォーマンスで披露して下さいました。



ギター！R.Y.U.S.E.I.ダンス★
手話劇「おさんぎつね」より



サンタさんも
やってきた！？

ベリーダンス★
華麗な舞でした



ステージ発表していただいた皆様、感動をありがとうございました！

1階 あそびのコーナー・作業所販売コーナー



1階では、バルーンアートに詳しいボランティアに教わりながら、学生ボランティアの皆さんが、かわいいバルーンで会場を彩ってくれました。

バルーンに足を止めてくださった方も多く、地域の作業所の販売コーナーを見ていただけたり、「どれどれ？」とビルの中まで足を運んでくださった方が多かったです。

▲わりばしシュートゲームの説明をしている学生のみなさん

★福祉体験コーナー&スタンプラリー★



5階・4階の福祉体験コーナーでは、来場者が7種類の体験に挑戦されていきました。当日は、中区ボランティア連絡会の皆さんが各コーナーを担当され、楽しい体験となるよう工夫をしながら取り組まれていました。

来年でなかくボランティアまつりもいよいよ「第20回」を迎えます。ふだんの生活でなかなか気づかない身近な人の困りごと。まつりでの福祉体験を通して少しでも感じてもらうことがあるといいな…。そんな思いで福祉体験コーナーについて考えていきたいです。

←4階での「高齢者疑似体験」。ヒジ・ヒザの動きにくさを感じる体験中。

「思うように手足が動かないのはストレスだろうなあ」という感想もありました。

バザーコーナー・軽食喫茶コーナー

今年も、バザーコーナー、軽食喫茶コーナーは大盛況！

バザー開始の11時前から多くの来場者が行列を作っていました。担当のボランティアの皆さんが丁寧に来場者の対応をしてく下さいました。

また、今年も多くの方にバザー物品の提供をいただきました。ご協力いただき感謝申し上げます。

軽食喫茶コーナーでは、ひとやすみをされる方で終始にぎわい、お弁当やサンドイッチも完売しました！！



新コーナー ★障がいのある方への相談コーナー★

今年度初めて「街なか部会(広島市障害者自立支援協議会・中区地域部会)」による相談コーナーを設置し、3名の方の相談対応をしてく下さいました。



★「感想の木」コーナー★

今年初めての試みとして、来場者の方から感想をいただく「感想の木」を設置しました。

あたたかいタッチで描かれた木のイラストは、中区の作業所に作成いただき、ボランティアまつりが終わる頃には、「ステージ面白かった」「ボランティアまつり最高！」「また来るね！」といった嬉しい感想がたくさん寄せられました。

あまりにも素敵なので、ボランティアセンターにしばらく飾っておこうと思います。来場者のみなさんで育てた「感想の木」を、ぜひ見にいらして下さい(><)



感想ペタッ

▲なんと100枚以上の「感想の葉」が！

なかくボランティアまつりでは、「なかくボランティアまつり実行委員会」を中心に、ボランティア連絡会、作業所のメンバー・職員、地域の方など200名以上の方に運営などのご協力をいただいております。まつりを通して得た収益は、中区のボランティア活動推進などに大切に使用させていただきます。ありがとうございました。